

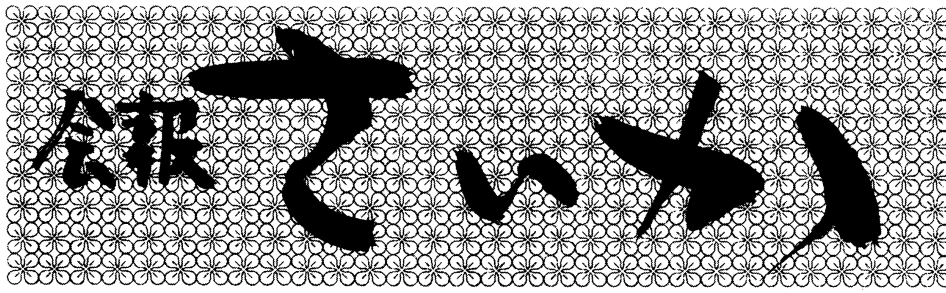
第 40 号

発行所

茶道裏千家淡交会
石川南青年部

石川県小松市小馬出町 123
松本パークハウス 24 号
TEL0761-24-6457

印刷社名
㈱ 鶴川印刷



「お茶会へ行こう」

茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

総会・歓迎茶会

平成 26 年 2 月 1 日 (土)、小松市第一地区コミュニティセンターに於いて、茶道裏千家淡交会石川南青年部総会が行われました。

始めに、ことば・利休居士道歌などを唱和し、ご来賓としてお招きしました石川南支部の幹事長で青年部育成委員会委員長の岩谷宗久先生と青年部育成委員会副委員長の上出宗智先生からご挨拶をいただきました。

そして、昨年度の行事・決算報告や今年度の計画・予算案などの議案審議の案件が円滑にすべて承認されました。その後、新入会員の自己紹介があり、緊張した面持ちの中、今後の抱負などを述べていただきました。

総会終了後には、委員会ごとに分かれて、今後の活動について打ち合わせが行われ、さっそく新しい組織の始動となりました。

また、総会に先立って新入会員歓迎茶会が行われ、リラックスした雰囲気でお茶席となりました。夜には懇親会が開かれ、会員の方々の親睦を深める楽しい会となりました。

(宇田 千春)



「新入会員歓迎茶会に参加して」

西村 明子

茶道裏千家淡交会石川南青年部の歓迎茶会にお招きいただきまして、心から厚くお礼申し上げます。

今回初めて参加させていただくということもあり、ものすごく緊張し不安でいっぱいだったのですが、岩谷部長をはじめ、皆さんが優しく声をかけてくださり、私も緊張を少しほぐすことができました。

青年部の歓迎茶会は、とても和やかな雰囲気、青年部の皆さんのお人柄が表れているようでした。不慣れな私でもとても楽しむことができましたし、これから青年部の皆さんと様々な活動をしていくことに対して、楽しみを見出すことができました。今回のお干菓子におみくじがついており、私のおみくじには「何事にも要心」と書かれていました。おみくじのとおり、これから心を大切に何事にも取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

お花見茶会

平成 26 年 4 月 12 日 (土)、加賀市中央公園にて茶事推進委員会主催の「お花見茶会」が行われました。

桜は満開、お天気にも恵まれ絶好のお花見日となりました。この日はたくさんの方がお花見に訪れており、一般のお客様にもお声掛けをしてお菓子とお茶を振舞いました。芝生に赤毛氈を敷き花びらが舞う中、千歳盆で盆略点前でのおもてなし。春爛漫を感じるお席でいただくお菓子とお茶は格別で、とても贅沢で楽しい時間となりました。何よりお客様が皆さん笑顔で、「こんな素敵な体験をさせていただいて幸せやわく。」「本当に嬉しい、ありがとう。」などのお声をたくさんいただきました。喜んでおられる姿を見て、私達も本当に嬉しくなりました。夜は芦城公園に会場を移し、各自持ち寄りで昼間の打上も兼ねて花見酒を飲み、会員の笑顔もお客様の笑顔も満開!となった一日でした。

(掛村 敦子)



「お花見茶会に参加して」

奥村 洋子

桜満開、春爛漫の加賀市中央公園にてお花見茶会が開催されました。家族連れやサークル仲間のにぎわう中、一般の方々にもお声掛けし、お茶が初めての方にも気軽に参加いただきました。芝生に広げた赤の毛氈、青空のもとに満開の桜、蝶々のお干菓子に笑顔ほころび、隣り合った方との会話も弾みます。丁寧に運ばれてくる一碗に、自然と頭が下がりました。

桜の季節が来るたびに、今日のお茶会のことを思い出すのだらうなあ・・・そしてこの一週間前に五十歳の若さで永遠の眠りにつかれた青年部の先輩、佐々木隆子さんのことも、桜の記憶とともに心のアルバムにおさめたのでした。

たくさんの方の笑顔に出会えるお花見茶会、ぜひ来年度からは定期開催されますことを期待を込めてお願いいたします。



第23回 少年少女 ジャンボリー

平成26年7月19日(土)、20日(日)の二日間にわたって、小松市大杉町の大杉みどりの里において、第23回少年少女ジャンボリーが行われました。今年、大人21名、子供34名の参加がありました。

一日目は、陶芸教室が行われ、小松市大杉町の陶芸家、日暮宗三先生をお招きしご指導いただきました。作品は茶碗やお皿だけでなく、好きな映画のキャラクターや動物など、子供達はそれぞれ自由な発想で作りに上げ、大人の方も子供達に負けないくらい真剣な表情で、時間いっぱいまで取り組んでいました。夕方には、グループに分かれて盆略点前を行い、それぞれに茶筌振りの体験をしました。お茶を点てるのは難しそうでしたが、お互いに点てたお茶を飲み、皆それぞれ良い体験になったようでした。

夕食後は、昨年も好評だった茶道のクイズを取り入れた鬼ごっこ形式のゲームを行いました。これが子供達には

スリル満点だったようで、大はしゃぎでとても盛り上がっていました。

二日目には、お馴染み行松旭松堂の和菓子職人「浜ちゃん」こと濱中剛さんによる和菓子作り教室が行われ、夏らしい主菓子を二種作りました。やわらかい餡を破れないよう丁寧に包むのが難しかったようですが、仕上がったお菓子に皆満足そうでした。最後にお茶席の体験を行い、席入りやお辞儀の仕方、お茶の飲み方を皆で学びました。自分で作ったお菓子を食べ、お抹茶を頂き、自然と静かな空間になり、楽しい夏の思い出となりました。

(武田 奈津)





「ジャンボリーに参加して」

石堂みゆき

今年も毎年恒例の、少年少女ジャンボリーに行ってきました。私にとって4回目のジャンボリーなのですが「今年が一番涼しかった！」が第一の感想です。気温は30度位で夜は雷雨だったので、朝の旗揚げの涼しさに感動しました！（過去3回は猛暑日で、朝からバテバテでした）それなのに元気一杯の子供達のパワーについて行くのがやっつとで、一日目の夜には既にヘトヘトな状態でした。ですが、しんどいばかりではなく、子供達と一緒に創作したり遊びを経験する事は私自身にとっても新しい体験をする機会になっていて



しんどいと弱音を吐きながらも、どこかで楽しんでるみたいでした。

今年も園児のチビちゃんも参加してくれて無邪気に癒されたりもし、また本当に子供って、天使だったたりチビッコギャングだったりで大人には敵わない！と思わされる事がいっぱいです。最後に書いて貰う絵日記には、その天才っぷりが出ていて、笑わせて貰いました。親御さんが迎えに来ると、また違う顔をして帰って行く子供達を見送りながら「来年も来たい！」等と笑顔で言われると、汗だくで大声の記憶は何処へやら、ヨシまた頑張ろう！と約束してしまつた私がいるのでした…。

平成 26 年度 行事一覽

2月1日(土)

総会
新入会員歓迎茶会

4月12日(土)

お花見茶会

7月19日(土)～20日(日)

少年少女ジャンボリー

9月27日(土)

工房見学

10月26日(日)

花かご作り教室

11月30日(日)

青年部茶会

編集後記

「さいか」も今回で40号となりました。一つの行事をお伝えするのに楽しかった事、大変だった事が数多く思い出され、毎回もつと載せたいと思つてしまいます。行事に参加された皆さんの表情がとても良く、今回写真選びにも苦労しました。会員の皆さんの個性豊かな感想を読んでいただき、少しでもその瞬間の気持ちや雰囲気を感じていただけたら幸いです。(武田奈津)

「さいか(細花)」とは？

細かい花のようにお茶が点つてる様子を表した言葉。

会員一人一人は小さい花かもしれないませんが、みんなが集まって青年部として一つの大きな花を咲かせていけるように、という気持ちが込められています。

青年部会員募集中

私たちと一緒に活動しませんか？
詳しくは・・・

淡交会事務所

(0761-24-6457)

石川南青年部部长 岩谷

(0761-22-6311)